

11月8日は いい歯の日

日本歯科医師会PRキャラクターよ坊さん



©2010 熊本県 くまモン#6356

熊本県における むし歯予防対策

平成21年における12歳児のむし歯の状況が、全国でワースト2位という結果を受けて翌年11月には、歯の健康に関する条例が施行され、本格的なむし歯予防に取り組むことになりました。乳幼児期・学童期のむし歯予防に有効なうがい液(フッ化物洗口)を利用し、むし歯になりにくい丈夫な歯にすることで子どもたちのむし歯を確実に減らします。みんなでむし歯の少ない県を目指しましょう。

始まっています！ 様々な医科歯科連携

お口の健康は、身体の健康維持にとっても大切です。糖尿病人口1000万人とも言われる現在、歯周病治療が糖尿病の改善に繋がることからの糖尿病に関する連携、妊婦の口腔内改善により早産を予防する全国に先駆けて行われる熊本型早産予防対策事業、がん患者の口腔ケアの充実ががん治療の成績を向上させることに繋がる医科歯科連携など熊本では様々な連携が行われています。本年4月より一般社団法人となり、気持ちを新たに、行政や各種団体と連携し県民の皆様の健康づくりに今後も貢献して行きます。これを機会に、ご自身の健康づくりについて今一度考えてみませんか。

熊本県歯科医師会会長 浦田 健二



【いい歯の日 中央イベント】

《日時》11月4日(月・振休) 午前11時～午後4時 《会場》びふれす広場

《内容》 無料歯科相談、ブラッシング指導、口臭チェック、サンプル配布、ヘルC写真コンクール入選作品展示

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 熊本県歯科医師会 <http://www.kuma8020.com/>